

# 鶺の木地区地域情報紙 第91号

# さんぽみち



発行：地域力推進鶺の木地区委員会  
 編集：鶺の木地区 地域情報紙編集委員会  
 事務局：鶺の木特別出張所  
 電話 (3750)4241 FAX (3750)2418

鶺の木特別出張所管内の人口 (平成29年9月1日現在)	
男	11,967人
女	13,205人
計	25,172人
世帯数	13,649世帯

## 平成29年度 第24回 鶺の木地区連合運動会

平成29年10月1日(日) 開会式：9時30分 閉会式：15時頃  
 場所：大森第七中学校グラウンド (雨天決行 於 大森第七中学校体育館)

### プログラム

- 【開会式】9:30～
- 【午前の部】10:00～
  1. 徒競走(低学年)
  2. 出勤5分前
  3. おたのしみ
  4. キャンディ・キャンディ
  - ☆ 5. 学校対抗リレー
  6. 防災訓練
  7. パン食い競争
  - ☆ 8. 町会対抗バケツリレー
- 【昼休みアトラクション】11:30～
  - ・大森第七中学校吹奏楽部
  - ・鶺の木二丁目町会 多摩川鶺の木太鼓
  - ・鶺の木三丁目町会 こども太鼓・盆踊り
- 【午後の部】13:00～
  9. 徒競争(高学年)
  10. まごまごしないで
  11. 二人三脚
  12. 勝ち負けは時の運
  13. キャタピラー競争
  14. 障害物競走
  15. 竹取物語
  16. おっかけ玉入れ
  - ☆ 17. 町会対抗リレー
- 【閉会式】15:00～

※☆の付いた競技以外は当日、参加できません!

**鶺の木地区連合運動会が今年も開催されます。**  
 連合運動会実行委員会委員長 曾根 千鶴子  
 鶺の木地区連合運動会は鶺の木特別出張所管内、7町会が一堂に会して行なわれる大イベントです。  
 今年で24回となり、回を重ねる毎に参加人数が増え多くの方に楽しんで頂いております。  
 競技の内容は、小さなお子さんから高齢者の方々まで楽しんで頂ける様、盛りだくさんのプログラムを用意いたしました。  
 すでに各町会・小中学校PTA・青少年対抗から推薦された方々で実行委員会が組織されており、前回の反

省や改善点を踏まえ、より楽しい運動会になる様準備を進めてまいりました。  
 参加の仕方はいろいろです。事前にエントリーする(町会対抗競技・学校対抗競技)  
 ○当日、競技に積極的に出る  
 ○走るの「苦手」と言う方でもテント内から応援等々  
 参加して下さいました皆様には、賞品を用意しております。又、抽選会も魅力の一つ、最後まで楽しんで頂けると思っています。  
 尚、会場の大森第七中学校グラウンドの近隣の皆様には、毎年暖かく見守り下さりご協力頂いております。感謝申し上げます。



願わくば晴天の下、楽しい運動会が行なわれます様。ご家族、ご近所誘いあわせの上、大勢の方が参加下さいます様お待ちしております。

### 「近所ぶらぶら散歩」⑥

久が原の石像遺物  
 秋の気配が漂う日和にのんびりと歩くのも気持ちよい季節となりました。ぶらぶら散歩の今回は、久が原の石像遺物を探索、環八通りから藤森稲荷の脇の人柱伝説の「ぬめり坂」を登ると二股に分かれる道に庚申講の本尊「青面金剛石像」が安置されている。

右は鶺ノ木街道と呼ばれる古道。昔、青梅から切り出した木材を運ぶ筏師の帰り道であったと言われる左の道「筏道」を歩く。この道には路傍の神様、道行く人を悪霊から守る道祖神を幾つか見掛けます。出張所前の「おしゃもじ様」道沿いの鶺ノ木八幡神社沿いに庚申塔と稲荷社、境内の「狛犬」奉納者は天明忠太郎氏と刻まれている。鶺の木出張所へお出掛けの折には是非寄り道してみてくださいようか。



編集委員 渡辺 靖彦

### 参加をお待ちしてます 大田区区民スポーツまつり

日時 10月9日(祝・月) 午前10時～午後3時  
 場所 嶺町文化センター 田園調布本町7-1

「健康づくり・スポーツとけが」をテーマに体力測定を青少年委員と合同で行います。  
 インボディアの体組成測定や柔道整復師によるケガ予防・健康相談も行いますので皆様のお越しをお待ちしています。(参加費無料)



種目  
 10メートル障害歩行・立ち幅跳び・反復横跳び・開眼片足立ち・長座体前屈・上体起こし・握力

鶺の木地区スポーツ推進委員  
 駒井 聖賢  
 小松 紀子

### 行事予定

- 鶺の木東町会 12月26日(火)～29日(金) 歳末夜警
  - 鶺の木西町会 12月25日(月)～29日(金) 歳末夜警
  - 鶺の木二丁目町会 12月10日(日)もちつき大会
  - 鶺の木三丁目町会 12月25日(月)～29日(金) 歳末夜警
  - 鶺の木三丁目町会 12月17日(日)もちつき大会
  - 鶺の木三丁目町会 12月21日(木)～30日(土) 年末年始夜警
  - 1月4日(木)～13日(土) 年末年始夜警
  - 1月8日(日)どんと焼き
  - 千鳥南町会 11月3日(金) 長寿を祝う会
  - 12月3日(日)もちつき大会
  - 12月20日(水)～26日(火) 歳末夜警
  - 12月23日(土)～29日(金) 歳末夜警
  - 千鳥北町会 12月3日(日)もちつき大会
  - 12月20日(水)～26日(火) 歳末夜警
  - 12月23日(土)～29日(金) 歳末夜警
  - 南久が原二丁目町会 12月3日(日)もちつき大会
  - 12月23日(土)～28日(木) 歳末夜警
- ※水辺の楽校を10月7日(土)、10月29日(日)、11月18日(土)に開催予定です。

### 編集後記

「とりあえず、ビール!」このフレーズを筆者は嫌いではない。老若男女の笑顔が、飛出して見えるひととき。乾杯!!  
 今夏の梅雨は例年より一週間も早く明けた。その8月に入り、曇りや降雨が続いた。都心の連続降雨も21日目で、止まると気象庁。これは1977年に観測された22日間に次ぐ、歴代2位。  
 花火も中止への雷や集中豪雨も多かった。  
 学校防災活動拠点、1泊2日東松島市への「防災塾」研修と心に残る。  
 ラジオ体操、お祭り、盆踊りも過ぎ、季節は10月を迎える。  
 「受動喫煙」「待機児童」「児童虐待」と課題だらけだ。  
 編集長 田中 裕

### 田口良一選手V6

おめでとう!! 地元の世界チャンピオン  
 7月23日(日)大田区総合体育館でWBAライトフライ級王者の田口選手(30)が、6度目の防衛を果たした。同級1位のロベルト・パレラ(24)に「ニコロピア」を9回TKOで下した。「きつい試合。一度スタミナが切れて、また戻った」と振り返った。  
 田口は成長期に体力も弱く、自分を変えたくて本格的にボクサーを始めた。年末に統一選の実現も高まってきた。  
 「千鳥北町会少年野球チーム、千鳥ライオンズ卒」「千鳥小、大森七中卒」地元では幼少から可愛がられていた。  
 「試合の度に会場へ出かけているんです」と頬を紅潮させる吉崎迪三町会長だ。  
 (資料 朝日新聞) 編集 田中 裕



### 防災関係パンフレット

(鶺の木特別出張所配布)



- わが家の防災チェック
- 大田区防災地図 震災編
- 大田区津波ハザードマップ
- 高齢者や障害者の世帯へ家具転倒防止器具の取り付けを行います
- 木造建築物耐震化助成事業のご案内
- 雨水を地下へかえそう ~大田区雨水浸透施設設置助成のご案内~
- 集中豪雨などの災害で甚大な被害を受けた方には、都税を免税する制度があります
- 被災者の支援に関する諸制度の概要

50年に一度の大雨、一時間に50ミリの雨。ゲリラ豪雨により、下水道施設に能力以上の雨水が流入することで浸水被害が発生、住民の命や財産をおびやかしています。東京都下水道局は一時間50ミリの雨に対応できるよう防災設備(雨水調整池、暫定貯留管など)の整備を行っています。

住民一人ひとりの身近な備え

① 雨水ます、側溝の整備ーゴミなどがたまっていたり物が置かれていたり下水道管に雨水が流れまかせん。

② 土のう、水のう、止水板等の用意ー土のうは当出張所管内2カ所に用意されています(つきやま公園、鶺の木二丁目児童公園)。

### 大雨の時、あなたは!?

大雨が発生、浸水被害のおそれがある時には、テレビ、ラジオ、インターネット等によるこまめな情報収集、安全な経路で無理せず避難すること。隣近所へ互いに声をかけ合うことも大切です。

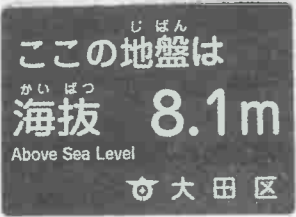


(注)集中豪雨

① 一時間に30〜50ミリの雨ーバケツをひっくり返したような雨。道路が川のようになり、側溝や下水があふれる。

② 一時間に50〜80ミリの雨ー滝のような雨、崖くずれなど災害が起こりやすくなる。

文 井上 純一



鶺の木出張所前

文 野口 伸雄

鶺の木特別出張所	8.1m
東調布第三小学校	15.5m
嶺町小学校	5.0m
千鳥小学校	5.7m
大森第七中学校	19.0m

### あなたの家は海面から何m?

東日本大震災や、最近多発している異常な集中豪雨によって住まいの危険性を意識されている人も多いと思います。

東京湾では、2m前後の津波高さが見込まれる一方、鶺の木地区では、東京湾からはある程度の距離があり、標高もほぼ5mを超えています。津波への危険性はそれほど大きくないですが、異常降雨に対しては、日本中どこでも、同じように危険性があると考える必要があると思います。地域の排水能力の限界を超えてしまう可能性がありますから、こういう機会に、自宅や地域の標高を確認しておきましょう。

東日本大震災後、被災地・東松島市を初めて訪れた。大津波は、海岸線の風景を一変させた。防波堤が築かれ、復興も進んだとはいえ、災害は、ここに住む人々に大きな爪痕を残した。被災者は、「自身の安全を考え、まず避難すること」を話していた。

大震災がおきた日、東京は、電話が不通になり、交通もマヒ。首都直下型地震が発生したら、どうすべきか。日頃の意識が大切と実感した。

鶺の木西町会 山本 博勇



津波で壊れた券売機

鶺の木地区町会連合会 会長 大芦 重雄

被災体験訓練として、宿での食事は、アルファ化米と各自が持参した保存食で済ませた。

後日、事後学習会もあり、家庭や地域の防災や被災生活についても話し合われた。

文 鳥海 美香

(参加者の感想)

東松島市で行われた一泊二日の研修「防災塾」に参加した。かつて、浜側の平地に人々は住んでいた。今では、多くの人が平地から高台に移転。あとに残った土地は、どう活用され、街はどう復興していくのだろうと思った。

### 防災をみんなで学ぼう!

日時 平成29年10月22日(日) 午前9時〜12時まで

場所 東調布第三小学校

10月22日(日)東調布第三小学校において、「鶺の木地区総合防災訓練」が行われます。自助(自らの生命は自らが守る)・共助(自分たちのまちは自分たちで守る)・公助(区、消防、公的企業の取り組み)の3つの力を合わせ、オール鶺の木の力で実施する訓練です。当日は、町会、区役所・警察署、消防署、自衛隊・東京ガスなどライフライン団体が東調布第三小学校に集結します。

「訓練」というと難しく聞こえますが、どなたでも楽しみながら、防災をしっかり学べる内容となっています。また、親子向けのブースも充実しています。

いつか来るその時のために、災害時に役立つ知識を身につける絶好の機会です。皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください!



### 主な体験コーナー

- 災害時を想定した実演 (消防署・警察署)
- マンション防災士による防災対策体験
- 備蓄食料の試食
- 煙体験
- 起震車
- 給水体験
- 放水体験
- 防災ステージ (大声測定、初期消火体験、担架搬送体験、防災クイズ)
- 制服を着てパトカー・消防車と写真を撮ろう!
- お絵かきコーナー

他にもたくさんの体験ブースがあります!



### 鶺の木地区防災訓練

- 千鳥北町会 12月3日(日)千鳥町お祭り広場
- 千鳥南町会 12月3日(日)つきやま公園
- 鶺の木二丁目・三丁目町会 11月19日(日)嶺町小学校 学校防災活動拠点訓練 ※役員のみ
- 南久が原二丁目町会 9月9日(土)南久が原二丁目公園
- 鶺の木西・東町会 10月22日(日)東調布第三小学校 総合防災訓練に参加
- 主な訓練内容
- ・ 消火器訓練
  - ・ スタンドパイプ
  - ・ 応急手当
  - ・ 初期消火訓練
  - ・ ミニポンプ隊操作訓練
  - ・ スタンドパイプ訓練
  - ・ AED使用実習

### 東松島市を視察 鶺の木地区「防災塾」

5月27、28日、鶺の木地区「防災塾」に参加する住民13名と、大田区職員、主催者、計19名が、東日本大震災の被災地・宮城県東松島市を訪れ、研修を行なった(主催 区民活動支援施設蒲田)。

事前学習では、過去の災害と防災を、現地に向かうバスの中では、震災のビデオを視聴。

東松島市では、10mもの津波による被害と復興の様子を見学。市内全世帯の74%が半壊以上の被害を受け、全市民の3%が犠牲になった。沿岸部にある市街地の7割が巨大津波にのみ込まれた。市街地は更地になり、まばらに建つ家は新築ばかり。その中に一棟だけ壊れたままの家があり、時が止まっているようだった。

住民の1割の方が亡くなった沿岸部の東名地区の元区長さんや、我が子に3日間も会えなかったお母さんに話を聞いた。

① 災害時は、一刻も早く安全な場所へ避難すること ② 季節や夜間に応じた訓練 ③ 地域のつながりの強化 ④ 消防団の重要性の4点を強調されていた。



住宅地に取り残されたボート